学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 5
 開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
PRIMARIES COULSE CULTUTION	必修,選択,自由/required,	単位数(一般/編入/留学)/Credits	
必修選択/Required / Elective	elective, optional	(General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030F4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	五島 聖子/Goto Seiko		
授業担当教員名(科目責任者) /Instructor in charge of the course	五島 聖子/Goto Seiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	五島 聖子/Goto Seiko		
科目分類/Course Category	教養ゼミナール科目、教養ゼミナ	ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科目/Elective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室/Class room	学部問い合わせのこと		•
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部 1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	gotos nagasaki-u.ac.jp(メール		て送信してください)
担当教員研究室/Office	環境科学部405		
担当教員TEL/Tel	095-819-2740		
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	クの進め方,実験・調査の計画法,	ることをねらいとする。能動的グル 文書やプレゼンテーションによる表 ≠における自主的学習へのオリエンラ 等を再確認する。	現方法などについて学び、高
授業到達目標/Course goals	・論理的・批判的に物事を考える・ 他者と協調・協働して問題解決	ことができる。(環境科学部DP-2) やにあたることができる。(環境科学 -ション,レポートなどの基本的学習	-
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	degree of comprehension of the B.多角的に考えるために他者とvarious perspectives C.技能修得のために実践する活 D.問題解決のために知識を総合 utilize knowledge to solve pro E.上記以外の学生の思考の活性 students' thinking other than F.教員からの講義のみで構成さ	化を促す授業手法 / Teaching the above れる the onsists only of I	ink over Iving others to think from for acquiring skills s that comprehensively methods to stimulate ectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = 40点 + レポート(30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h)事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	調査の計画能力,コミュニケーショ	ョン能力,自己表現能力	
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	-
	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アクセシビリティ/Accessibility (for students	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
with disabilities)	
	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
/#.#Z (UDL > /D (UDL)	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	N
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
回(口時) / Time(date and time)	12条/1 日 / COITERITS
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第1回 第2回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第2回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第2回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル
第2回 第3回 第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内
第2回 第3回 第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス
第2回 第3回 第4回 第5回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 グループワーク(1)
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 グループワーク(1)
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 グループワーク(1) グループワーク(3)
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第11回 第11回	大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 大教センター教員による演習-2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル 国際交流委員会による留学案内 図書館資料収集ガイダンス 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 グループワーク(1) グループワーク(2) グループワーク(3)

学期 / Semester	2022年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択/Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030F5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	関 陽子/Seki Yoko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	関 陽子/Seki Yoko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	関 陽子/Seki Yoko		
科目分類 / Course Category	 数春ゼミナール科日 数春ゼミナ	 ール科目,大学院科目[構造],自由:	選択科目 / Flective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	113 32/17/18 / COULCE OUT 1.0	IXL / Communication
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	関:yokoseki nagasaki-u.ac.jp		 置き換えて送信してください)
担当教員研究室/Office	関:環425	() // = = = = = = = = = = = = = = = = = =	ecix/ecalloc(/ccv/)
担当教員TEL/Tel	関: 819-2736		
担当教員オフィスアワー/Office hours	関: 木5限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には,新入生からが選択したテーマについて能動法,グループワークの進め方,実験ついて学ぶ。高校までの教師主導	もに,知的活動への動機づけ,論理的が初めて出会う環境科学という学問が ががかしまいるでででででいる学問が のグループ学習を通じ,人文社会科学 ・調査の計画法,文書やプレゼンテー 型学習から,大学における自主的学習 優修上の留意点等を再確認する。以上 る。	分野の概要を説明し,受講生自 学的または自然科学的な思考方 -ションによる表現方法などに 関へのオリエンテーション機能
授業到達目標/Course goals	1) 論理的・批判的に物事を考え 2) 他者と協調・協働して問題解	ることができる。(環境科学部DP-2 決にあたることができる。(環境科 テーション,レポートなどの基本的学	学部DP-5)
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1 つ以上 3 つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協	力/Generic Competence 倫理観	やり取りする力/Ability to
		り自分で考えさせたりする活動 <br< td=""><td></td></br<>	
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	B.多角的に考えるために他者と various perspectives C.技能修得のために実践する活 D.問題解決のために知識を総合 utilize knowledge to solve prol E.上記以外の学生の思考の活性 students' thinking other than	化を促す授業手法 / Teaching	Iving others to think from for acquiring skills s that comprehensively methods to stimulate
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation		議およびディスカッションへの積極 におけるプレゼンテーション・質疑 のうち60点を合格とする。	-
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れに	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにいては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下がフシスト広場(関がい学生支援室)連絡先(TEL)の95-819-2006(FAX)の95-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL)		
With disabilities		長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的
with disabilities) アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考 (URL) /Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/ア)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験のある教員による授業科目のみ使 用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学人門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループリークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループロークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	* 1	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名/実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	with disabilities)	
## (URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents		
学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 回(日時) / Time (date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 グループワークの開始(1)第7回 図書館資料収集ガイダンス (オンデマンド)第8回 グループワーク(2)大教センター教員によるオンデマンド演習・2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	供来(IDI) / Demonito (IDI)	(TEL) 095-619-2006 (FAX) 095-619-2946
実務経験のある教員による授業科目であるか		
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience N 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course // Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 即(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第4回 グループ分け、取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル、レポートルール、プレゼンラションスキル)		
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時)/Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 ガループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		N
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 第3回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time (date and time)		
Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 素9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	授業計画詳細 / Course Schedule	
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第6回	グループワークの開始(1)
大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
ションスキル)	第8回	グループワーク(2)
ションスキル)	<u>شم</u> رات	大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル, レポートルール, プレゼンテー
第10回 グループワーク(3)	第9回	ションスキル)
	第10回	グループワーク(3)
第11回 中間報告	第11回	中間報告
第12回 グループワーク(4)	第12回	グループワーク (4)
第13回 【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育	第13回	【7/11 (月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回 グループワーク(5)	第14回	グループワーク (5)
第15回 最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)	第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
	/First Semester	曜日 * 1文時 / Day * 1 G 11 Ou	7 WOII 3
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択/Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030F6	科目番号/Course code	05810030
科目ナンバリングコード/Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	竹下 貴之 / Takayuki Takeshita		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	竹下 貴之/Takayuki Takeshita		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	竹下 貴之 / Takayuki Takeshita		
科目分類 / Course Category	 数巻ガミナー 科日 数巻ガミナ		選択科日 / Flactive Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	^{+, 2, 3, 4} 学部問い合わせのこと	m我/// Course Style	/英目 / Sellittlat
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	子部間が日がものこと 環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	takeshita nagasaki-u.ac.jp(メ		 換えて送信してください)
担当教員研究室/Office	環境科学部450号室	77と区間する原は、 とじに直と	大人で区間して (だこり)
担当教員TEL/Tel	095-819-2738		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時 (事前にアポイントメントを	とること)	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	新入生を環境科学へいざなうとと目的とする。具体的には,新入生たらが選択したテーマについて能動法,グループワークの進め方,実験ついて学ぶ。高校までの教師主導	もに,知的活動への動機づけ,論理的 が初めて出会う環境科学という学問5 的グループ学習を通じ,人文社会科学 ・調査の計画法,文書やプレゼンテー 型学習から,大学における自主的学習 優修上の留意点等を再確認する。以」	か野の概要を説明し,受講生自 学的または自然科学的な思考方 -ションによる表現方法などに 関へのオリエンテーション機能
授業到達目標/Course goals	1) 論理的・批判的に物事を考え 2) 他者と協調・協働して問題解	ることができる。(環境科学部DP-2 決にあたることができる。(環境科 テーション,レポートなどの基本的学	学部DP-5)
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 技	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
		り自分で考えさせたりする活動 <br< td=""><td></td></br<>	
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	B.多角的に考えるために他者と various perspectives C.技能修得のために実践する活 D.問題解決のために知識を総合 utilize knowledge to solve pro E.上記以外の学生の思考の活性 students' thinking other than F.教員からの講義のみで構成さ	化を促す授業手法 / Teaching the above れる br>/ It consists only of I	lving others to think from for acquiring skills s that comprehensively methods to stimulate ectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	l	議およびディスカッションへの積極 におけるプレゼンテーション・質疑 のうち60点を合格とする。	-
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review		の情報収集,資料作成,情報共有,問題 中間・最終報告会での議論に基づく (1h)	
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考 表現能力	方法,学習・実験・調査の計画能力,	コミュニケーション能力,自己
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。 授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	「アンスト/囚場(PDV 1子王文援主) E間 D (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks(URL)	(122) 000 010 2000 (1707) 000 010 2040
学生へのメッセージ/Message for students	コロナにくじけず、ウクライナを応援しましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Υ
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	竹下貴之 / 科学技術庁,文部科学省,科学技術政策研究所
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第6回	グループワークの開始(1)
第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
第8回	グループワーク (2)
第9回	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)
第10回	グループワーク (3)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク (4)
第13回	【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク (5)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

2022年度			
参修、選択、自由 / required / Elective			
10, 2,07.07.1.0, elactive, optional (General /Transfer/Overseas) 1.0, 2,07.07.1.0, B門間割コード / Time schedule code 20220681003079 持日報号 / Course code 05510030 付目サンバリングコード / Numbering code 5EFY 15021_001 初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar 新来担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus 校業担当教員名(科目責任者)			
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	.0, 2.0		
接集担当教員 / Instructor in charge of the course (対理担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus (授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course (対象性によっては、			
本庄 朝			
本注 明 接妻担当教員名(科目責任者) / Instructor (s) 相目分類 / Course Category 対象年次 / Interded year 対象学生(クラス等) / Intended year (1, 2, 3, 4			
#注 明 ### ### ### ### ### ### ### ### ###			
授業担当教員名(オムーバス科目等)			
教養ゼミナール科目、教養ゼミナール科目、大学院科目[構造]、自由選択科目 / Elective 対象年に / Intended year			
対象年次 / Intended year	ive Courses		
数数 / Class room	ve courses		
対象学生(クラス等) / Intended year (class) 環境科学部1年生			
### 19 ### 19			
担当教員研究室/Office	<u> </u>		
担当教員オフィスアワー/Office hours			
超時(事前にメールでアポイントメントをとること) 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現プロいて学ぶ、高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテー3も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部でのを円滑に進めることをお自らいとする。 1) 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5)3、ディスカッション、ブレゼンテーション、レルートなどの基本的学習技能を身につけ、発力表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5)3、ディスカッション、ブレゼンテーション、レルートなどの基本的学習技能を身につけ、発力表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 2 法様に外に、この授業を通して身につけて欲しいが、第一日の記録を通りとの異ないできるようになる。(環境科学部DP-2) 2 法様に / Autonomy 別用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性 / Autonomy 別用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性 / Autonomy 別用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Abackange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local socidegree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B、多角的に考えるために他者と関わる活動 やbr>/ Activities involving others to that of the contents to the lesson or to think over B、多角的に考えるために他者と関わで考えさせたりする活動 やbr>/ Activities involving others to that of the contents to the lesson or to think over B、多角的に考えるためにに発酵のために実践する活動 やbra/ Activities involving others to that in the showe E・教育かの調整が入るでは、対策を持定を対する、をは、対策を関連に対して、対策を対した。 と述を表し、対策を表して、対策を表し、対策を表し、対策を表し、対策を表し、対策を表し、対策を表し、対策を表し、対策を表して、対策を表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表			
新人生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学の法人では、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現プレいて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテージも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部でのを円滑に進めることをならいとする。 1)論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2)他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5)3)ディスカッション、プレゼンテーション、ルボートなどの基本的学習技能を身につけ、交急表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 2)他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5)3)ディスカッション、プレゼンテーション、ルボートなどの基本的学習技能を身につけ、交急表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 2)他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-2) 2)他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-2) 2)他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-2) 2・他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-2) 3・ディスカッション、ガレゼンテーション・ガロはのできるようになる。(環境科学部DP-2) 2・他者と協調・・地域科学のDP-2 基体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りするカーク / Activities to codegree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B・多角的に考えるために他者と関わる活動・セケン / Activities involving others to the various perspectives C. 技能修得のために実践する活動・セケン / Activities that comprehension it ilize knowledge to solve problems E・上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法、セケン / Teaching methods to stimula students' thinking other than the above F・教員からの講義のみで構成される をウン / It consists only of lectures from teach 授業への取組み・グループでの討議およびディスカッション・質疑応答(20点 x 15億			
1 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2 2 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5 3 ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、交 己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2 2 世本性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りするカ / Ab exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local socion A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 やbr> / Activities to competence A.授業内容の定義を含むのに活動 やbr> / Activities to competence A.授業内容の定義を含むのに活動 やbr> / Activities to competence A.授業内容の定義を含めために実践する活動 やbr> / Activities to competence A.授業内容の定義を含むのに活動 やbr> / Activities to competence A.授業内容の定義を含むのに活動 やbr> / Activities to competence A.授業内容の定義を含むのに活動 やbr> / Activities to competence A.授業内容の定義を含むので考えていまする。 A.授業内容の定義を含むのに活動 やbr> / Activities to practice for acquiring skill D.問題解決のであるに表します。 A.授業内容の定義を含むので表しまする。 A.授業内容の定義を含むので表しまするに表しまする。 A.授業内容の定義を含むので表しまする。 A.授業内容の定義を含むので表しまする。 A.授業内容ので表しまする。 A.授業内容ので表し	し,受講生自 学的な思考方 現方法などに ーション機能		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 をための理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 を大きないの関心 / Interest in international / local socion	↑,効果的な自		
degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking D.問題解決のために実践する活動 し、持能修得のために実践する活動 し、問題解決のために知識を総合的に活用する活動 	, ,		
B.多角的に考えるために他者と関わる活動 学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	check the		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = ポート(30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。	kills nsively ulate achers		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course _{詳細け授業計画詳細を参昭}			
contents of each lesson			
	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords 人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション表現能力	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己		
教科書・教材・参考書/Materials 授業の進行に合わせ,必要が有れば随時指示する。			
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにいては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下がフシスト広場(関がい学生支援室)連絡先(TEL)の95-819-2006(FAX)の95-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL)		
With disabilities		長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的
with disabilities) アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考 (URL) /Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/ア)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験のある教員による授業科目のみ使 用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学人門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループリークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループロークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	* 1	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名/実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	with disabilities)	
## (URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents		
学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 回(日時) / Time (date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 グループワークの開始(1)第7回 図書館資料収集ガイダンス (オンデマンド)第8回 グループワーク(2)大教センター教員によるオンデマンド演習・2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	供来(IDI) / Domo vico (IDI)	(TEL) 095-619-2006 (FAX) 095-619-2946
実務経験のある教員による授業科目であるか		
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience N 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course // Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 即(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第4回 グループ分け、取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル、レポートルール、プレゼンラションスキル)		
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時)/Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 ガループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		N
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 第3回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time (date and time)		
Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 素9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	授業計画詳細 / Course Schedule	
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第6回	グループワークの開始(1)
大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
ションスキル)	第8回	グループワーク(2)
ションスキル)	*	大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル, レポートルール, プレゼンテー
第10回 グループワーク(3)	第9回	ションスキル)
	第10回	グループワーク(3)
第11回 中間報告	第11回	中間報告
第12回 グループワーク(4)	第12回	グループワーク (4)
第13回 【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育	第13回	【7/11 (月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回 グループワーク(5)	第14回	グループワーク (5)
第15回 最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)	第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2022年度/Academic Year 前期	曜日·校時 / Day - Pariod	月 / Mon 5
	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	☐ / MUII 3
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択/Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030J1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード/Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	馬越 孝道/Umakoshi Koudou		
授業担当教員名(科目責任者) /Instructor in charge of the course	馬越 孝道/Umakoshi Koudou		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	馬越 孝道/Umakoshi Koudou		
A目分類 / Course Category			選切利日 / Flootive Courses
対象年次 / Intended year	教養セミノール科目,教養セミノ 1,2,3,4	ール科目,大学院科目[構造],自由 講義形態/Course style	選択科目 / ETECTIVE Courses 演習 / Seminar
教室/Class room	^{, 2, 3, 4} 学部問い合わせのこと	調義形態 / Course Style	供自 / Sellifiat
	環境科学部1年生		
対象学生(クラス等) /Intended year (class) 担当教員Eメールアドレス/E-mail address	umakoshi nagasaki-u.ac.jp(メ-	- 川太洋信才ス際け たのに罢き城	 愛えて送信して下さい)
担当教員研究室/Office	環境科学部本館 2 階(環218)	- かを及旧する际は、 を他に直合語	EX CEGUC FEIT)
担当教員TEL/Tel	级境付子部本語 2 階(城210) 095-819-2766		
担当教員オフィスアワー/Office hours			1.アください)
担当教員オフィステラー/OTTICE Hours		時間にりいてはメールで事前に建設 もに、知的活動への動機づけ、論理的	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には,新入生だらが選択したテーマについて能動法,グループワークの進め方,実験ついて学ぶ。高校までの教師主導	が初めて出会う環境科学という学問5 的グループ学習を通じ,人文社会科学 ・調査の計画法,文書やプレゼンテー 型学習から,大学における自主的学習 優修上の留意点等を再確認する。以上	分野の概要を説明し,受講生自 学的または自然科学的な思考方 -ションによる表現方法などに 関へのオリエンテーション機能
授業到達目標/Course goals	2) 他者と協調・協働して問題解	ることができる。(環境科学部DP-2 決にあたることができる。(環境科 Fーション,レポートなどの基本的学 境科学部DP-2)	学部DP-5)
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1 つ以上 3 つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 技	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
		り自分で考えさせたりする活動 <br< td=""><td></td></br<>	
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	B.多角的に考えるために他者と various perspectives C.技能修得のために実践する活 D.問題解決のために知識を総合 utilize knowledge to solve pro E.上記以外の学生の思考の活性 students' thinking other than F.教員からの講義のみで構成さ	化を促す授業手法 / Teaching the above れる br>/ It consists only of I	lving others to think from for acquiring skills s that comprehensively methods to stimulate ectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation		議およびディスカッションへの積極 におけるプレゼンテーション・質疑 のうち60点を合格とする。	-
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review		の情報収集,資料作成,情報共有,問題 中間・最終報告会での議論に基づく (1h)	
キーワード/Keywords		方法,学習・実験・調査の計画能力,	コミュニケーション能力,自己
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			
	-		

障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにいては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下がフシスト広場(関がい学生支援室)連絡先(TEL)の95-819-2006(FAX)の95-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL)		
With disabilities		長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的
with disabilities) アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考 (URL) /Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/ア)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験のある教員による授業科目のみ使 用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学人門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループリークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループロークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	* 1	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名/実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	with disabilities)	
## (URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents		
学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 回(日時) / Time (date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 グループワークの開始(1)第7回 図書館資料収集ガイダンス (オンデマンド)第8回 グループワーク(2)大教センター教員によるオンデマンド演習・2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	供来(IDI) / Domo vico (IDI)	(TEL) 095-619-2006 (FAX) 095-619-2946
実務経験のある教員による授業科目であるか		
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience N 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course // Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 即(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第4回 グループ分け、取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル、レポートルール、プレゼンラションスキル)		
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時)/Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 ガループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		N
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 第3回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time (date and time)		
Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 素9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	授業計画詳細 / Course Schedule	
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第6回	グループワークの開始(1)
大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
ションスキル)	第8回	グループワーク(2)
ションスキル)	*	大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル, レポートルール, プレゼンテー
第10回 グループワーク(3)	第9回	ションスキル)
	第10回	グループワーク(3)
第11回 中間報告	第11回	中間報告
第12回 グループワーク(4)	第12回	グループワーク (4)
第13回 【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育	第13回	【7/11 (月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回 グループワーク(5)	第14回	グループワーク (5)
第15回 最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)	第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
	/First Semester		
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択/Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030J2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	河本 和明/Kawamoto Kazuaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	河本 和明/Kawamoto Kazuaki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	河本 和明/Kawamoto Kazuaki		
科目分類 / Course Category	 数春ゼミナール科日 数春ゼミナ	 ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科日 / Flective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと	開我//>////// Course Style	次日 / SeiiiIIIaI
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	 kazukawa nagasaki-u.ac.jp(メー	- 川太洋信する際け たのに罢き物	 換えて送信してください)
担当教員研究室/Office	Razukawa Hagasaki - u.ac. jp(// - 環境科学部 環231-2	- かを区間する除は、 を他に直され	突ん (区間 (くんさい)
担当教員研充至/01110e 担当教員TEL/Tel			
担当教員IEL/Tel 担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜10:30-12:00		
担当教員オフィスアワー/Office nours		 もに,知的活動への動機づけ,論理的	田老しての主田士はの翌年を
授業の概要及び位置づけ/Course overview	らが選択したテーマについて能動法,グループワークの進め方,実験ついて学ぶ。高校までの教師主導も果たす。また,カリキュラムと履を円滑に進めることをねらいとす		学的または自然科学的な思考方ーションによる表現方法などに ペのオリエンテーション機能 とにより、本学部での学習活動
授業到達目標/Course goals	2) 他者と協調・協働して問題解	ることができる。(環境科学部DP-2 決にあたることができる。(環境科 ⁻ ーション,レポートなどの基本的学 境科学部DP-2)	学部DP-5)
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
	A.授業内容の理解度を確認した	り自分で考えさせたりする活動 <br< td=""><td>>/ Activities to check the</td></br<>	>/ Activities to check the
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	B.多角的に考えるために他者と various perspectives C.技能修得のために実践する活 D.問題解決のために知識を総合 utilize knowledge to solve pro E.上記以外の学生の思考の活性 students' thinking other than F.教員からの講義のみで構成さ	化を促す授業手法 / Teaching the above れる br>/ It consists only of I	lving others to think from for acquiring skills s that comprehensively methods to stimulate ectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation		議およびディスカッションへの積極 におけるプレゼンテーション・質疑 のうち60点を合格とする。	-
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにいては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下がフシスト広場(関がい学生支援室)連絡先(TEL)の95-819-2006(FAX)の95-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL)		
With disabilities		長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的
with disabilities) アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 備考 (URL) /Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (ソ/ア)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験のある教員による授業科目のみ使 用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学人門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループリークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第6回 グループロークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	* 1	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (備考(URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名/実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	with disabilities)	
## (URL) / Remarks (URL) 学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教 育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使 用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents		
学生へのメッセージ/Message for students 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 回(日時) / Time (date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 グループワークの開始(1)第7回 図書館資料収集ガイダンス (オンデマンド)第8回 グループワーク(2)大教センター教員によるオンデマンド演習・2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	供来(IDI) / Domo vico (IDI)	(TEL) 095-619-2006 (FAX) 095-619-2946
実務経験のある教員による授業科目であるか		
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience N 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course // Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 即(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第4回 グループ分け、取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル、レポートルール、プレゼンラションスキル)		
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時)/Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ)第5回 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定第6回 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)第8回 ガループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		N
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 第3回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)第5回 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
用) / Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time (date and time)		
Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 素9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習・1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	授業計画詳細 / Course Schedule	
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)		
第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第3回 国際交流委員会による留学案内(オンデマンド) 第4回 大教センター教員による演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第4回 大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第5回 グループ分け,取り組むテーマの決定 第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第6回 グループワークの開始(1) 第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第7回 図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド) 第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第8回 グループワーク(2) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第6回	グループワークの開始(1)
大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンラションスキル)	第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
ションスキル)	第8回	グループワーク(2)
ションスキル)	*	大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル, レポートルール, プレゼンテー
第10回 グループワーク(3)	第9回	ションスキル)
	第10回	グループワーク(3)
第11回 中間報告	第11回	中間報告
第12回 グループワーク(4)	第12回	グループワーク (4)
第13回 【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育	第13回	【7/11 (月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回 グループワーク(5)	第14回	グループワーク (5)
第15回 最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)	第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5	
	/First Semester	MELI 1XHT / Day FEI IOU	/J / WIOII J	
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01			
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0	
時間割コード/Time schedule code	202205810030J3	科目番号 / Course code	05810030	
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001			
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中川 啓/Nakagawa Kei			
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	中川 啓/Nakagawa Kei			
授業担当教員名(オムニバス科目等)	中川 啓/Nakagawa Kei	中川 啓/Nakagawa Kei		
/ Instructor(s)	*************************************		第1111日 / 「 + :	
科目分類 / Course Category		ール科目,大学院科目[構造],自由		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態/Course style	演習/Seminar	
教室 / Class room	学部問い合わせのこと			
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		55 - 14/- 1 - 14% 1 · · ·	
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kei-naka nagasaki-u.ac.jp(メー	-ルを送信する際は、 を@に置き排	えて送信してください)	
担当教員研究室/Office	環346			
担当教員TEL/Tel	095-819-2763			
担当教員オフィスアワー/Office hours	月~金12:25-12:45在室時(事前に			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。			
授業到達目標/Course goals	1) 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)			
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society			
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 dtilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される from teachers			
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答 (20点×2回) = 40点 + レポート (30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。			
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson				
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)			
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力			
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れに	ば随時指示する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites				

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アクセシビリティ/Accessibility (for students	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
with disabilities)	
	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
供字(IDI) /Demonico (IDI)	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	N
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第6回	グループワークの開始(1)
第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
第8回	グループワーク (2)
₩ 0□	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク(3)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク (4)
第13回	【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク (5)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030J4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	- 初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the			
course syllabus	朝倉 宏/Asakura Hiroshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	朝倉 宏/Asakura Hiroshi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	朝倉 宏/Asakura Hiroshi		
科目分類/Course Category	教養ゼミナール科目,教養ゼミナ	ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科目/Elective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態/Course style	演習/Seminar
教室/Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	asakura nagasaki-u.ac.jp(メー	ルを送信する際は、 を@に置き換	えて送信してください)
担当教員研究室/Office	環境科学部3F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2760		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 vtilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 bry/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される bry/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答 (20点×2回) = 40点 + レポート (30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	i	方法,学習・実験・調査の計画能力,	コミュニケーション能力,自己
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れに パソコンを持って来ましょう。	ば随時指示する。	
	1		

受講要件(履修条件)/Prerequisites		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948	
備考(URL)/Remarks (URL)		
学生へのメッセージ/Message for students	なにかと緊張するかと思います。 大学には朝の会などはありません。 この授業は , 朝の会のようなものだと思ってください。	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents	
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等	
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど	
第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)	
第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)	
第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定	
第6回	グループワークの開始(1)	
第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)	
第8回	グループワーク(2)	
第9回	大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル, レポートルール, プレゼンテーションスキル)	
第10回	グループワーク(3)	
第11回	中間報告	
第12回	グループワーク (4)	
第13回	【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育	
第14回	グループワーク (5)	
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)	

学期 / Semester	2022年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択/Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030J5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	飯間 雅文/lima Masafumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	飯間 雅文/lima Masafumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	飯間 雅文/lima Masafumi		
科目分類 / Course Category	 数春ゼミナール科日 数春ゼミナ	 ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科目 / Flective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	113 32/17/EK / CCC. CC Ct y . C	IXE / Committee
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	飯間雅文 iima nagasaki-u.ac.	 ip(メールを送信する際は、 をのに	 _置き換えて送信してください
担当教員研究室/Office	飯間雅文 環238 (実験棟2階)	JP() // CZIII / GIMIGI CCII	-ECIX/C CERTO C V/CCV
担当教員TEL/Tel	飯間雅文 095-819-2765		
担当教員オフィスアワー/Office hours	飯間雅文 月曜日 9-12時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能力/Generic Competence 倫理観/Ethics 多様性の理解 /Understanding Diversity 協働性/Cooperativeness 考えをやり取りする力/Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心/Interest in international / local society		
		り自分で考えさせたりする活動 <br< td=""><td>l.</td></br<>	l.
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される strong of the contents to the lesson or to think over Activities involving others to think from the properties of the properties of the comprehensively of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = 40点 + レポート(30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れば随時指示する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アクセシビリティ/Accessibility (for students	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
with disabilities)	
	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
供字(IDI) /Demonico (IDI)	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	N
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第6回	グループワークの開始(1)
第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
第8回	グループワーク (2)
₩ 0□	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク(3)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク (4)
第13回	【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク (5)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 5	
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01			
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由 / required, elective,optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0	
時間割コード/Time schedule code	202205810030J6	科目番号 / Course code	05810030	
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001			
	- 初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the	白川 誠司/Seiji Shirakawa			
course syllabus 授業担当教員名(科目責任者)	白川 誠司/Seiji Shirakawa			
/ Instructor in charge of the course 授業担当教員名 (オムニバス科目等)	 白川 誠司/Seiji Shirakawa			
/ Instructor(s)				
科目分類 / Course Category		ール科目,大学院科目[構造],自由		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態/Course style	演習/Seminar	
教室 / Class room	学部問い合わせのこと			
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	白川誠司:seijishirakawa naga てください)	saki-u.ac.jp(メールを送信する際に	は、 を@に置き換えて送信し	
担当教員研究室/Office	白川誠司居室:環321			
担当教員TEL/Tel	白川誠司居室:095-819-2734			
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日6校時(17:50-19:20)			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。			
授業到達目標/Course goals	1) 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)			
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society			
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 br>/ Activities involving others to think from various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために知識を総合的に活用する活動 blu comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 blu comprehensively utilize that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 blu comprehensively utilize that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 blu comprehensively utilize for acquiring skills problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 blu comprehensively utilize that comprehensively utilize knowledge to solve problems blu comprehensively utilize that comprehensively utilize knowledge to solve problems blu comprehensively utilize that comprehensively utilize knowledge to solve problems blu comprehensively utilize knowledge to solve problems 			
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = 40点 + レポート(30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。			
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)			
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力			
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	ば随時指示する。		

受講要件(履修条件)/Prerequisites	
文确安计(履修示计)/rielequisites	 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。 授業における合理的配慮等のサポートにつ
アクセシビリティ/Accessibility (for students	いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下され
with disabilities)	。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)	
用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第6回	グループワークの開始(1)
第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
第8回	グループワーク(2)
第9回	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)
第10回	グループワーク(3)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク(4)
第13回	【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク (5)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
	/First Semester	, ,	
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択/Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202205810030J7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中山 智喜 / Tomoki Nakayama		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	中山 智喜/Tomoki Nakayama		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	中山 智喜/Tomoki Nakayama		
			、路中日村 ロ ノロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
科目分類 / Course Category		ール科目,大学院科目[構造],自由	
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習/Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-nakayama (アット) nagasaki-u	.ac.jp	
担当教員研究室/Office	環221号室		
担当教員TEL/Tel	授業の時に確認ください。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールで連絡ください。	 もに,知的活動への動機づけ,論理的	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
	A.授業内容の理解度を確認した	り自分で考えさせたりする活動 <br< td=""><td>>/ Activities to check the</td></br<>	>/ Activities to check the
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される contents to think over to think over the contents to the contents		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答 (20点×2回) = 40点 + レポート (30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れば随時指示する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アクセシビリティ/Accessibility (for students	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
with disabilities)	
	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
供字(IDI) /Demonico (IDI)	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	N
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(オンデマンド)
第4回	大教センター教員による演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの決定
第6回	グループワークの開始(1)
第7回	図書館資料収集ガイダンス(オンデマンド)
第8回	グループワーク (2)
₩ 0□	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク(3)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク (4)
第13回	【7/11(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク (5)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)